

もやいすとスーパー 申請受付中!

2022年度
第1回申請〆切
5月31日

もやいすと評価制度

「もやいすと評価制度」とは、もやいすと育成プログラムでの学びや、地域でのボランティア活動や研究などを評価し認定する熊本県立大学独自の制度です。認定された学生には、「もやいすとスーパー」の称号と認定証が授与されます。ぜひ就職活動や卒業後のキャリア形成にお役立て下さい。

申請書類

成績証明書

活動リスト(ホームページ参照)

活動リストの内容をまとめたポートフォリオ

認定を希望者する人は、
左記の申請書類を
共通教育センターまで提出。

詳しくは右記の
ホームページを
ご覧下さい。



もやいすと育成
システム

もやいすとスーパー認定基準：評価対象 100ポイント以上

評価対象	基準	ポイント数
もやいすと(地域)ジュニア育成	単位修得	20pt
もやいすと(防災)ジュニア育成	単位修得	20pt
もやいすとシニア育成	単位修得	30pt
上記3科目におけるスチューデント・アシスタント(SA)経験	業務完了	30pt
地域連携型学生研究(旧「学生GP」)	卒業論文	30pt
地域に関係した内容を含む卒業研究(上記以外)	教員評価	上限 30pt
地域志向科目及び地方創生科目	単位修得	3pt/科目(上限 30pt)
活動リストの内容をまとめたポートフォリオ	教員評価	上限 30pt

学長からの言葉

熊本県立大学の教育でもっとも重要なテーマの1つは、我々の棲む「地域に生きる」について学ぶことです。「もやいすとジュニア育成、同シニア育成」では、その地域の成り立ちや現状について学び、そこから見出される課題を周囲の人々と協働していかに解決し、より良い地域社会の形成をめざしていくかについて考えます。

これらの科目の履修を切っ掛けとして、地域社会についての理解を深め、その発展に寄与する人に育っていくことを願っています。



熊本県立大学
堤裕昭 学長

申請受付は年に2回!

- 5月末申請〆切 → 7~8月認定
- 11月末申請〆切 → 翌年1~2月認定

就職活動の時期に
合わせて取得しやすく
なりました!

もやいすとスーパーの声



2021年度認定

環境共生学部
環境共生学科
環境資源学専攻4年
畠山玲来さん



2021年度認定

環境共生学部
環境共生学科
環境資源学専攻4年
本田光さん

もやいすとジュニアの講義を受けて、地域の中でよりたくさんの人と関わり、その地域の魅力と一緒に発信していくことができるようになりたいと思うようになりました。現在は、特に、防災士の資格を活かし、地域の防災面に関わる活動に力を入れています。卒業後は、住民の方々からの意見を十分に取り入れて実現することで、「地元が大好きな人たちが住む町」を作っていけるような活動に関わっていきたくて考えています。

もやいすとスーパーを申請したきっかけは、高校生のときに大学のパンフレットでもやいすとスーパーというものが取得できることを知り、興味を持ったからです。もやいすとを通して、人や地域と関わることの大切さを学ぶことができました。またSAを経験させてもらい、チームで話し合うことの難しさ、楽しさを実感しました。卒業後も地域と関わっていくことを常に意識しながら、地元熊本で働きたいと考えています。

申請・問合せ先：共通教育センター(学食2階)

担当：野田史子
(もやいすとコーディネーター)

9:15~17:00(平日のみ)
moyaist-pu@pu-kumamoto.ac.jp
Teamsのチャットでも対応できます!